



神崎小だより

神崎町立神崎小学校
平成30年11月9日

学校教育目標…心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像…なかよく かしこく たくましく やりぬく
合言葉… 「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

前号に続き、修学旅行を掲載します。今年度のテーマは「たくさん考え行動し、みんなで作る修学旅行」でした。グループ活動が一番そのことを実感できる場面であったと思います。道に迷って計画した見学先をすべて回れなかった班、集合時間を勘違いして最後の鶴岡八幡宮を見学できなかった班など、スタートしてゴールするまでの間にはいろいろなことを経験したと思います。おそらく私たち職員が知らない小さな失敗はいくつもあったのではないかと推測します。机上と現実とは違います。大切なのは計画通りにいかなかったときにどう考え判断し行動するのか？そうしたことを経験し学ぶことができたのではないかと思います。集合時間を守れなかった班はありませんでした。小学校最後に最高の思い出となる修学旅行ができたと思います。何よりも事故やケガ、病気をせずに帰ってこられて本当に良かったです。保護者、八街観光、ホテルの皆さん、支えていただいたすべての皆さんに感謝です。



素晴らしい天気にも恵まれ どの写真も笑顔がいっぱい！



グループ活動が余程充実していたのか、夕飯はよく食べていました。心配していたのは、消灯ですぐに寝られるかということでした。しかし、そうした心配をよそに多くのグループは、寝つきが良かったと聞きました。眠りの中で脳も身体も成長していくと言われます。



学校自由参観&芸術鑑賞会



6年：社会



5年：算数

本年度3回目の学校自由参観日は、たくさんの保護者の皆さんに授業を参観いただきました（トータル的人数は111名）。また、3、4校時には、本校体育館で劇団「風の子」による劇を上演したところ、11名の保護者が授業参観に続いてご覧いただきました。お忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

1時間10分という長時間の上演時間の中で、子供たちはすっかり引き込まれ楽しく過ごすことができました。終了後には児童会副会長の伊藤悠さんが代表挨拶と花束の贈呈をしました。立派な挨拶ができました。また、多くの子供たちが積極的に手をあげ、感想発表することができたのは、劇団の方々にとってもとても嬉しかったようです。劇の内容の面白さだけでなく、思いを伝えるということに対して、頑張っている本校の子供たちの姿を見られたことがとてもうれしいです。



4年生の学級活動では、多目的ルームで親子レクを実施しました。子供たちから、ショートコントやマジックも飛び出し大いに盛り上がりました。



1年：国語



3年生は、校庭を使って親子レクを実施しました。尻尾取りやドッチボールを楽しく親子で行いました。結構本気でボールを投げているお母さんもあり、いい企画だったと思います。私もカメラマンとして参加しました。



防災教育公開授業&記念講演

来週末（11月16日）は、①県指定による防災教育の公開授業があります。併せて②千葉科学大学教授藤本和夫先生による記念公演が予定されています。

①については、次の先生方が防災教育の視点から授業を行います。

4年生 社会科 「災害から町を守るために」

授業者：中村眞範先生

・神崎町の防災への取り組みを町の職員の方からお聞きし、自分たちでできる防災への取り組みを考え発表します。

5年生 道徳 「生命の尊さ」

授業者：大竹雅史先生

・地震時に想定され、現実にも起こりうるような話を資料化し、生命の尊重についてみんなで考え議論します。

②については、千葉科学大学危機管理学部教授の藤本一雄先生による「**将来の自然災害を乗り切れる児童生徒を育てるには**」という演題でお話をいただきます。

共に学び成長・・・その一言で子供は変わる！

12月4日には、マラソン大会が予定されています。併せて講演会を計画しました。今回は、千葉県のスクールアドバイザーに登録されている方の中から富澤優江先生を講師としてお招きし「子どもの自立心を育てるコミュニケーション」をテーマに子供とのコミュニケーションの上手な取り方についてお話を伺います。

学級懇談はこの後に開催しますが、是非、講演会にもたくさんの保護者の方にご参加いただきますよう再度のご案内をいたします。

富澤優江先生の紹介

- ・親業訓練協会シニアインストラクター
- ・日本エンアグラム学会専任講師
- ・日本アンガーマネジメント協会ファシリテーター

富澤先生は、上記のようなお立場で県内各地に出向き、教員や保護者を対象に数多くの講演を行ってきました。必ず皆さんの子育ての悩みに参考となるお話をお聞きできると思います。